

【中核人材の多様性の確保における基本方針】

企業経営にとって多様性はイノベーションや新しい価値創造の源泉であることから、取締役や経営陣における多様性を確保することが必要と考えています。そのためには、その取締役や経営陣を支える、企業の中核人材たる管理職においてもその多様性が確保されることが極めて重要であることから、女性やキャリア採用者等の管理職登用を増やし、中核人材の多様性の確保に努めます。

当社グループは、行動規範・行動指針に「働きやすく働きがいのある会社（楽しく真剣に仕事をする）」

- (1) 多様性の尊重
- (2) 成果に応じた公平な処遇
- (3) 風通しの良い企業風土
- (4) 仕事に対する誇りと責任
- (5) 安全・安心で衛生的な職場環境
- (6) 健康づくりの推進

と定めるとともに、マテリアリティの一つである「多様な人材が活躍できる職場の実現」に向けて複数の KPI を設定するとともに、人材育成方針および職場環境整備方針を策定し、各種施策を確実に実施することで中核人材の多様性の確保に取り組みます。